

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32022	X-21-B-2-320220	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	3年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	x	x	x	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	x	x	x	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	x	x	x	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	x	x	x	

授業目的

ロシア語1・2・3・基礎文法の導入に引き続き、基本的な知識を整理し、発展させながらロシア語の運用能力を高めることを目的とする。文法知識を体系的に整理することを目標とし、特に「話す」「聞き分ける」能力を身に付けるための訓練には十分な時間を割く。

各回毎の授業内容

第1回 【授】テキストの第32課(1) Ему шестьдесят два года 本文の説明と解読 【前・後】予習・復習(1時間)	第9回 【授】ビデオ教材 【前・後】予習・復習(1時間)
第2回 【授】テキストの第32課(2) Ему шестьдесят два года 応用会話練習 【前・後】予習・復習(1時間)	第10回 【授】テキストの第36課(1) Один человек пришёл в ресторан 本文の説明と解読 【前・後】予習・復習(1時間)
第3回 【授】テキストの第33課(1) В булочную вошла маленькая девочка 本文の説明と解読 【前・後】予習・復習(1時間)	第11回 【授】テキストの第36課(2) Один человек пришёл в ресторан 応用会話練習 【前・後】予習・復習(1時間)
第4回 【授】テキストの第33課(2) В булочную вошла маленькая девочка 応用会話練習 【前・後】予習・復習(1時間)	第12回 【授】テキストの第37課(1) Мальчик, который гулял по платформе 本文の説明と解読 【前・後】予習・復習(1時間)
第5回 【授】テキストの第34課(1) Как дела у моего сына? 本文の説明と解読 【前・後】予習・復習(1時間)	第13回 【授】テキストの第37課(2) Мальчик, который гулял по платформе 応用会話練習 【前・後】予習・復習(1時間)
第6回 【授】テキストの第34課(2) Как дела у моего сына? 応用会話練習 【前・後】予習・復習(1時間)	第14回 【授】テキストの第38課(1) Станция, от которой мы только что отъехали 本文の説明と解読 【前・後】予習・復習(1時間)
第7回 【授】テキストの第35課(1) Вы очень похожи на меня 本文の説明と解読 【前・後】予習・復習(1時間)	第15回 【授】テキストの第38課(2) Станция, от которой мы только что отъехали 応用会話練習 【前・後】宿題をする。文法・語彙の復習、テストの準備(2時間)
第8回 【授】テキストの第35課(2) Вы очень похожи на меня 応用会話練習 【前・後】予習・復習(1時間)	第16回 【授】期末試験

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

期末試験の結果(70%)と出席率(30%)によって成績を評価する。
 定期試験や授業内小テストのフィードバックとして定期試験の全般的な講評を行う。

教科書参考書

①藤純一、新ロシア語入門 NHK 出版 1999 ②研究者露和辞典等 ③教員が用意した練習プリント

受講に当たっての留意事項

①毎回宿題あり ②欠席が3分の1を超えた場合は期末試験の受験を認めない

学習到達目標

教科書の基本例文を完全に習得すること。テキストに説明されている高度な文法を習得し、文章の読解能力を身に付けること。学習者が外国旅行等際に必要に応じて簡単な会話ができること。高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協動的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32022	X-21-B-2-320220	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	3年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
ロシア語 4bB	中谷 昌弘			【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

高度な語学運用能力を身に付けます。具体的には以下の通りです。

ロシア語 3 に引き続き同じテキストの 33~38 課をもって文法、語彙、会話法をマスターするように心がける。文法の練習問題などは教員が用意する。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】第 33 課 形容詞変化のまとめ 語尾にアクセントを持つ形容詞の変化 形容詞の形をした名詞の格変化

【前・後】【必要な時間：1 時間】文法事項の予習復習

第 2 回

【授】第 33 課 形容詞変化のまとめ 本文 (2)

【前・後】【必要な時間：1 時間】本文の予習復習

第 3 回

【授】第 34 課 代名詞変化のまとめ (2) 所有代名詞・指示代名詞этот的变化

【前・後】【必要な時間：1 時間】文法事項の予習復習

第 4 回

【授】第 34 課 代名詞変化のまとめ (2) 本文 (1)

【前・後】【必要な時間：1 時間】本文の予習復習

第 5 回

【授】第 34 課 代名詞変化のまとめ (2) 練習問題と会話練習

【前・後】【必要な時間：1 時間】練習問題および会話練習の予習復習

第 6 回

【授】第 35 課 形容詞の短語尾形 本文 (1)

【前・後】【必要な時間：1 時間】本文の予習復習

第 7 回

【授】第 35 課 形容詞の短語尾形 練習問題と会話練習

【前・後】【必要な時間：1 時間】練習問題および会話練習の予習復習

第 8 回

【授】第 36 課 動詞の体 (4) 体の形成の一般原則

【前・後】【必要な時間：1 時間】文法事項の予習復習

第 9 回

【授】第 36 課 動詞の体 (4) 本文 (1)

【前・後】【必要な時間：1 時間】本文の予習復習

第 10 回

【授】第 36 課 動詞の体 (4) 練習問題と会話練習

【前・後】【必要な時間：1 時間】練習問題および会話練習の予習復習

第 11 回

【授】第 37 課 関係代名詞 (1) 再帰代名詞себя 不規則動詞датьとесть

【前・後】【必要な時間：1 時間】文法事項の予習復習

第 12 回

【授】第 37 課 関係代名詞 (1) 本文 (2)

【前・後】【必要な時間：1 時間】本文の予習復習

第 13 回

【授】第 38 課 関係代名詞 (2) которыйの補足とкто, что

【前・後】【必要な時間：1 時間】文法事項の予習復習

第 14 回

【授】第 38 課 関係代名詞 (2) 本文 (1)

【前・後】【必要な時間：1 時間】本文の予習復習

第 15 回

【授】第 38 課 関係代名詞 (2) 練習問題と会話練習

【前・後】【必要な時間：1 時間】練習問題および会話練習の予習復習

第 16 回

【授】期末試験

【前・後】試験準備

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合 (%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表 (口頭・実技)							
演習							
その他							

授業態度・授業への参加と小テストおよび定期試験によって成績を評価する。小テストは毎回授業の最初に行い、その場で解答・解説する。中間試験は採点後の授業内で平均点などを公表し、講評を加える。期末試験に関しては、ポータルや掲示板にて平均点などを公表し、講評を加える。

教科書参考書

佐藤純一著『新ロシア語入門』, NHK出版, 2001 年。

受講に当たっての留意事項

- ・この授業では、前回の授業の復習をかねた小テスト (復習テスト) を授業の最初に実施します。この小テストは、あくまで出席を取る代わりに行われるもので、小テストの点数自体は成績には直接反映されません。前回の授業で自分がどのくらい理解したのかを知る目安にしてください。小テストの内容については、各授業の終わりに毎回指示します。なおこの小テストをもとに中間試験・期末試験を実施します (試験時は持込み不可)。
- ・欠席が三分の一以上になると受験資格がなくなります。なお 2 回の遅刻で 1 回の欠席とみなします。

学習到達目標

形容詞や代名詞の格変化を習得するとともに、関係代名詞について理解できるようになることを目標とする (ロシア語 4a, 4b に共通)。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習